



第32回 小山敬三記念小諸公募展



小山敬三記念大賞

『柵津谷（懐古園）』 田端 敏夫さん（群馬県）

小山敬三記念大賞

◆内容 16
20

特集 第34回小諸市公民館まつり
『ぼくとわたしの作品』（小諸東中学校）
『教えて！あなたのサークル』（写案こもろ／大日本茶道学会小諸支部）

21 募集 第25回小諸・藤村文学賞
ご案内 第7回邦楽のつどい
1月公民館講座

お知らせ 文化会館スケジュールなど

調べてみると、新年に年神様をもてなしてそのお返しとして、お供えした餅を神様の魂として子ども達に与え「御歳魂」と呼ばれたことが始まりとする説があります。毎年子ども達のお年玉の額が発表され賛否はありますが今年はお年玉の謂れを考えながら用意しようと考えています。

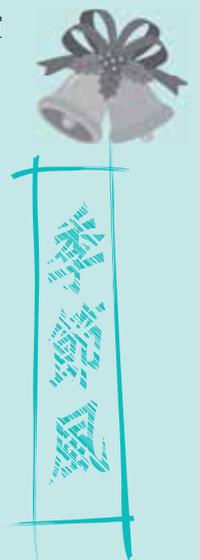
編集委員 遠山 厚子

自分が子どもの頃は毎年当然のようにもらい、社会人になってからは親戚の子、そして我が子にもあげてきました。でも、お年玉をあげる理由は何だろうか？

年末恒例のテレビ番組が終わり家族が寝ると、その後忙しくなるのが私の懐です。明日のためにお年玉の用意をします。

年末休みになる29日から31日まで、普段は手をかけない照明器具や流し台の下など、そして年神様をお迎えする神棚の掃除に励みます。

31日になりお年取りを済ますとやっと忙しさから解放されます。



— 特集 —

第34回
小諸市

公民館まつり



ハーブ入門



野点 (お抹茶)

今年も小諸のサークルによる
沢山の体験・実演コーナーが開催
(小諸もろもろ塾)



サイエンスショーでは
空気の手カラについて楽しく学びました



支館長・主事さんのわたあめ・ポップコーンは
子どもたちに大人気!



陶芸体験

10月13日(土)・14日(日)の両日、第34回公民館まつりが開催
されました。小諸もろもろ塾体験コーナー、作品展示、ホ
ール発表などが行われ、大勢の皆様にご来場いただきました。
編集委員が取材し、一部を紹介いたします。



秋晴れの中、大浅間火煙太鼓子供太鼓クラブの演奏とともに開会式



エコ・エネ体験



アルクマとジャンケン大会!
(環境フェア in こもろ)

『小諸もろもろ塾』

小諸もろもろ塾の中で、恒例となっているエコ・エネ体験を取材しました。小諸市は、日照時間が長いそうのでソーラー発電に有利です。

★丸い大きな反射板の中心にやかんをセットして、ソーラーの反射熱でお湯が沸く装置。

★小さなソーラーパネルにつないでエレキギターのアンプに利用できる装置。

★水道の水程度で、小さな水車を回し自転車の発電機の働きで電球が光っている装置。

★発電機の付いた自転車の車輪を設置し、子ども達が手で回すと、おもちゃの電車が動き出す装置。

これらはどれもおもちゃの様な物ですが、エコ・エネ体験ができました。太陽熱・水力・風力等の自然エネルギーは装置が傷むまで、無尽蔵に発電でき、エコにつながります。

昨今の飯田市のメガソーラーが地域住民の反対にあったのは、余りにも業者が利益追求に走り過ぎ、きちんと災害対策ができていなかった点です。決してソーラー発電がいけない訳ではありません。今後もエコ・エネ体験をうまく利用していきたいものです。

編集委員 土屋 薫



『ホール発表 1日目』

ホール発表初日のオープニングは、「楽団ひとり」によるトランペット演奏「ロッキーマのテーマ」でした。男女の二重奏で開演にふさわしい軽快で勇壮な曲は心地良い音色でした。

影アナの出演者、演目の紹介があり、舞台は進行していきましました。舞踊、フラダンス、フォークダンス、詩吟、大正琴、マジック、民謡、銭太鼓、ギター演奏、キッズ・ジュニアのダンス、オカリナ演奏と様々なジャンルのステージでした。

開会式が行われたロータリーの寒い屋外とは違い、ホール内は暖かく、出演者の日頃の練習の成果と、演目をより生かす照明の演出でゆったりと楽しめました。初日最後は、オカリナ演奏で「いい日旅立ち」。素朴なほのほのした音の響きで終了し、気分良くホールを出ました。

編集委員 小山 誠治



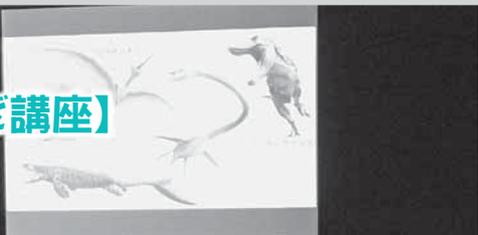
『環境フェア in こもろ』

昨年に引き続き、公民館まつりと併催。「体験と学び」をテーマに、体験型イベントを通じて、子どもたちの身近なエコ活動のきっかけづくりが目的です。豊かな環境づくり佐久地域会議、佐久地域振興局が中心となり、「オリジナルエコバッグづくり」「燃料電池ミニカーの工作教室」「ゴミ減量アドバイス」など様々なコーナーが盛り沢山でした。

中でも人気だったのが、エコバッグづくり。バッグに好きな絵を描き、アイロンで定着させれば、世界に一つだけのエコバッグのできあがり！子どもたちだけでなく、お母さんお父さんたちも楽しんでいたのが印象的でした。身近な環境やエコ、ゴミについて考える良い機会となりました。

編集委員 中島 正和





恐竜研究の本場カナダで学んだ『恐竜くん』。「どうして恐竜が好きになったか」から始まり、「最新の恐竜研究」まで、たくさんのお話満載の講演となりました！



編集委員 山中 祐子

『作品展』

作品展は、主会場となる体育館とそこへ向かう廊下で行われました。

体育館へ向かう廊下には、女性学級の皆さんの作品『ガムテープバッグ』と小諸市日中友好協会の活動の様子を取めた写真パネルが展示されていました。私はカラフルなバッグが、ガムテープで作られていることに驚くと同時に、テープの配色の違いで色鮮やかな作品を拝見することができ目を楽しませてもらいました。

体育館では、素晴らしい力作揃いの作品に、芸術的センスのない私は感心するばかりでした。陶芸作品や洋裁・編み物等の手作りの作品では、売り物ではないのか？と思ってしまう作品も多数ありました。

盆栽や蘭の花なども、時間と手間をかけて仕上げている様子がうかがえました。時間と手間と愛情を込めて仕上げた作品にはそれぞれの思いがあり、作った方々の宝物になっているのではないかと感じました。



『恐竜くんのワークショップ&トークショー』

「恐竜くん」子ども達の呼びかけで恐竜くん登場。

ワークショップでは翼竜について学んだ後、発泡スチロールペーパーで翼竜を作りました。

翼竜の形を写し切り抜きます。そのしっぽの当たりをつまみ、腕を伸ばしたところからそっと手を離します。すぐに落ちてしまい残念がる子、ゆっくりと舞い落ち得意げな子。子ども達は楽しい時間が過ごせたと思います。定員30名のところ子ども達36名と家族が参加し盛況でした。

トークショーではステージ中央にスクリーンが置かれ、恐竜くんが描いた恐竜のイラストや化石の発掘現場等の映像を映しながら話しが進みます。

恐竜くんからの質問に知っている恐竜の名前を元気に答える子ども達。

後半では子ども達から「恐竜は何を食べていたの？」「日本でも恐竜の化石は発見される？」「恐竜くんの行った国はどこ？」等たくさん質問があり、恐竜くんの回答に興味深く聞き入っていました。

最後に「皆も何か一つ自分の好きなことを見つけて、一生懸命取り組んでください。」とのメッセージがあり、子ども達の心に残ってほしいと思えました。

編集委員 遠山 厚子



大正琴体験



乙女湖体育館いっぱい作品が溢れます(作品展)



『ホール発表 2日目』

2日目のホール発表は、大正琴、フラダンス、演劇、舞踊、HIPHOPダンスなど、全部で14団体の皆さんの発表が行われました。

長年出演されている各グループは、文化センターや地区の公民館で日々の練習をされています。毎年見ている方から「皆さん、年々上手になられています。演奏は良い音がでているし、フラダンスは鮮やかな衣装でとてもよかったです」という感想も聞かれました。ダンスの発表が多かった2日目は、目を引く衣装を纏った多くの演者さんで、とても賑やかな舞台発表となりました。

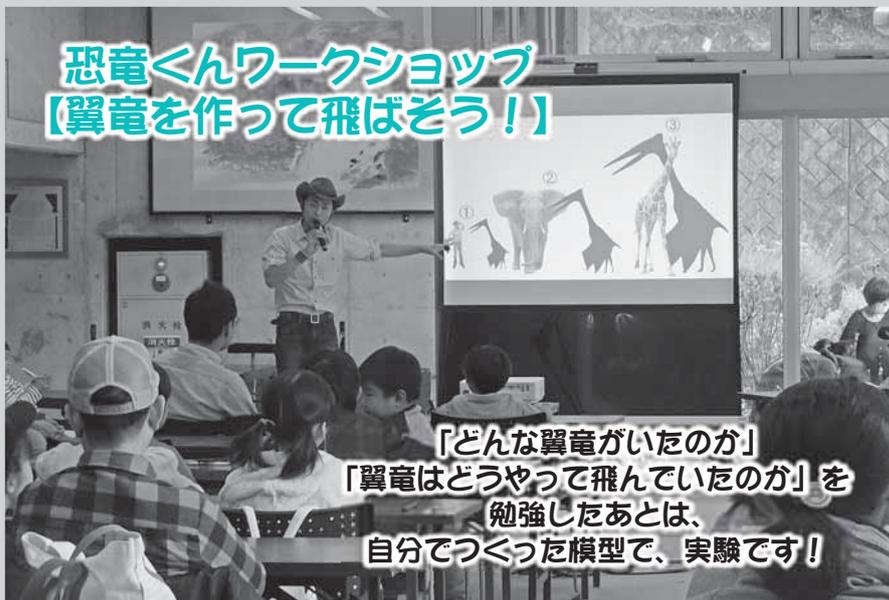
そんな中で、少し毛色の違った発表もありました。それは『小諸東中学校演劇部』。

秋口は、部としては多くの行事があり忙しいようですが「機会があれば出場したい！」という想いで、昨年度から2回目の参加。出演者は1、2年生のみで、台本は2年生松田さんによるオリジナル。会話劇に思わず見入ってしまいます。来年も多くの皆様に楽しんでいただければと思います。

編集事務局 塩川 弘太郎



恐竜くんワークショップ
【翼竜を作って飛ばそう!】



「どんな翼竜がいたのか」
 「翼竜はどうやって飛んでいたのか」を
 勉強したあとは、
 自分でつくった模型で、実験です!



イラストも上手な恐竜くん。
 サイン会では、子どもたちの要望にこたえて
 どんな恐竜でも、スラスラ描いてくれました。

恐竜くんトークショー
【恐竜くんと学ぶ! 恐竜のふしき】



手作り翼竜
 上手に飛んだかな?



日頃の練習成果を披露し、
 2日間、文化会館ホールを彩りました!
 (ホール発表)



女性学級受講生が中心になって
 来場者をおもてなし (レストハウス)



スポーツ吹矢体験



『白梅祭』



私のクラスは、二年一組三十六人です。

学校最大の行事文化祭。昨年は全員で声をかけ合い、助け合い協力し、音楽会運動会二つとも優勝し、見事にW優勝をすることができました。ですが、今年はなかなかエンジンがつきませんでした。そんな中、運動会の練習で

『県大会のリベンジ』



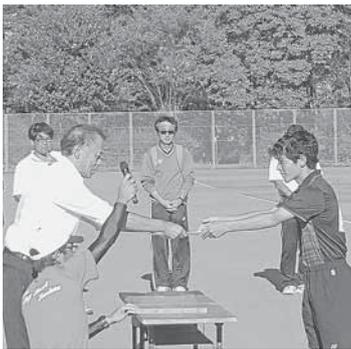
僕は、男子ソフトテニス部に所属しています。中学校に入学し、部活動見学の時に先輩方の打っている姿に感動して、入部しました。実際に打ってみると全然打てず悩んだ時期も多くありました。そんな中でも、練習を重ね、打てるようになった頃に、新人戦を迎えました。(中学校のソ



小諸東中学校

他クラスにボロ負けしました。そして、他クラスに負けて悔しいという気持ちと、他クラスからの指摘により、私達クラスは昨年と同じように協力し声をかけ合い本番をむかえました。しかし、結果は運動会総合優勝で学年一位にはなりませんが、合唱が銀賞でW優勝をすることはできませんでした。協力するタイミングの遅さや一人一人のやる気の差など、多くの反省点がありました。来年は、中学校生活最後の文化祭です。今年の悔しい気持ちをバネに多くの反省点を

フトテニスはペア競技です。まずは、佐久大会です。この大会はベスト8に入ると県大会出場です。僕たちはベスト8で、県大会出場を決めました。県大会では緊張してしまいました、一回戦敗退でした。とても悔しくて「来年また一からリベンジする」と心に決め、冬場の厳しい練習に今まで以上に真剣に取り組みました。そして2年生に進級し、再び新人戦を迎えました。佐久大会では、一回戦はシードでした。二回戦3-1、三回戦(県決め)3-2で勝ち二年連続の県大会出場を決めました



た。昨年は、次の準々決勝で負けましたが、今年は準々決勝4-1で勝ち、準決勝で負けてしまいました。3位決定戦では、同校対決に勝ち3位でした。県大会は、昨年の悔しさを晴らして笑顔で小諸に帰ってきます!!



克服し、来年こそW優勝をし、悔しさを残さない文化祭にしたいです。

教えて！あなたのサークル

写楽こもろ (写真)



大日本茶道学会小諸支部(茶道)

大日本茶道学会小諸支部の活動の1つに、長野研修会があります。今年の五月、小諸市文化センターにて大日本茶道学会本部の先生方にお越しいただき、濃茶のご指導をしていただきました。

また、秋には公民館まつりやマンズワイン収穫祭での添釜にて、お祭りに来場された方へお抹茶のおもてなしをいたしました。毎年お抹茶を楽しみに来られるお客様もおり、活動をしていて嬉しく思います。

活動を続けることで、日本文化を次の世代へ繋ぎ、多くの方にお茶を通じておもてなしの心を伝えていきたいと思っております。
連絡担当者 井出 仙夏



会が楽しいことをコンセプトに発足し、毎月の撮影会、例会で構図や光の捉え方等勉強しながら技術向上を計っています。また年1回の1泊撮影会も楽しみであり、普段とは違う情景や地域の方々とのおふれあいに地域の文化を知ることができ、展示会も小諸高原美術館ほか、年4回開催し多くの方に見ていただいています。

写真を通して何気なく見過していた風景、自然の移り変わりや人の仕草に目をむけ、マナーを守り写真を撮っていききたいと思っております。

尚、会員募集もしております。一緒に楽しく写真を撮りませんか。

代表 神津 周治



第25回 小諸・藤村文学賞 《一般の部作品募集》

- 作品内容 作品ジャンルは、エッセイ（随筆）に限る
- 募集対象 一般の部
- 入選作品 最優秀賞：1名／優秀賞：2名／佳作：若干名
- 応募方法
 - ・400字詰め原稿用紙A4判又はB4判縦書き（手書きの場合、鉛筆不可）
 - ・原稿用紙10枚程度（上限11枚）
 - ・原稿用紙右側余白に縦書きで「郵便番号・現住所」、次の行に「氏名（フリガナ）・年齢・性別・電話番号」を明記
 - ・応募作品は1人1編で、未発表の作品に限る
- ※入賞作品著作権は、主催者「小諸市」に帰属し、応募作品の返却はいたしません
- 締切日 平成31年1月31日(木) (当日の消印有効)

▼作品送付及び問い合わせ先 小諸市教育委員会「小諸・藤村文学賞」事務局宛
TEL 0267-22-1700(内線2281・2283) / FAX 0267-23-8857

—平成30年度小諸市文化会館自主事業—

第7回 邦楽のつどいと 箏・尺八鑑賞会



5年前の感動をもう一度！
～邦楽に触れてみませんか～

5年に一度、三曲が中心となり、特別出演者と共に市内の多くの文化団体が部門の枠を超えて一堂に会する催しです。
豪華出演者による伝統文化と日本古来の邦楽をお楽しみください。

日時：平成31年1月12日(土)
【開場】12:00 【開演】12:30

場所：小諸市文化会館(小諸市文化センター内)
入場料：全席自由1,000円(小・中学生以下無料)

- ◆特別出演：山田四代目家 萩岡 松韻・萩岡 未貴
鈴木 厚一・田中 奈央一
若清流八代目 青木 鈴慕・青木 滉一郎
堅田 新十郎連中・松風 光陽
- ◆出演：書芸・詩吟・華道・茶道・音楽
三曲・舞踊各種団体
- ◆お問い合わせ先：小諸市文化センター ☎23-8880

(この催事は、宝くじ助成金により、平成30年度コミュニティ助成事業「地域の芸術環境作り助成事業」として実施いたします。)



小諸市文化センターよりのご案内

1月公民館講座のご案内

問い合わせ先 小諸市文化センター ☎23-8880

はじめてのスマートフォン

「興味はあるけど…」「買ってはみたけど…」
スマホライフを新たにはじめてみませんか？

- ◇開催日 1月17日(木)
- ◇時間 午前9時30分～11時30分
- ◇場所 練習室 ◇定員 16名
- ◇テキスト代 200円 ◇持ち物 スマートフォン

◆申し込み期間 12月5日(水)～12月19日(水)

小諸市文化会館 12月スケジュール

日時	開演	イベント名	主催者	問い合わせ先
12/1(土)	10:30	第22回小諸高等学校音楽科卒業演奏会	小諸高等学校音楽科	0267-22-1696
12/2(日)	14:00	自衛隊ふれあいコンサート	長野県青年防衛協会	0267-22-3966
12/8(土)	14:00	大浅間火煙太鼓 彩音の宴『風』	大浅間火煙太鼓	0267-22-3355
12/9(日)	10:00	親子まんが映画会	エムアイ企画	03-6383-4451
12/14(金)	未定	第30回合唱コンクール	小諸商業高等学校	0267-22-0103
12/16(日)	14:00	第14回エトワールダンススクール発表会	エトワールダンススクール	090-1038-0051
12/19(水)	11:00	臨時総代会	J A 佐久浅間	0267-68-1112
12/22(土)	未定	生活発表会	みすず幼稚園	0267-22-1138

受付開始日

- 【公民館・こもろ女性の家】 2019年2月利用予約 12月3日(月)
(貸出備品含む)
- 【乙女湖体育館】 2019年6月利用予約 12月3日(月)
- 【文化会館】 2019年12月利用予約 12月4日(火)

年末年始お知らせ

12月29日(土)から1月3日(木)まで

全館休館となります。

【受付開始日：1月4日(金)】

- 公民館・働く婦人の家 3月利用申し込み
- 乙女湖体育館 7月利用申し込み
- 文化会館 2020年1月利用申し込み

佐久市イベントチケット 販売します！

佐久圏域の総合的かつ一体的な振興を図るため、佐久コスモホール等での催し物のチケット販売を開始いたします。
現在以下の催し物を取り扱っています。ご利用ください。

『動物の謝肉祭』 サン＝サーンス作曲

日時：平成30年12月23日(日) 【開場】13:30 【開演】14:00
場所：佐久市コスモホール
内容：2台ピアノ連弾と室内楽で奏でる、子どもから大人まで楽しめるユーモアたっぷりのコンサート
入場券：大人1,000円、高校生以下500円
連絡先：(一財) 佐久市文化事業団 ☎0267-82-3962